

電気コードが発火!?～火災の恐れも～

冬場は暖房器具などの配線器具による事故が発生しています。また、使用時の不注意による事故が多く発生していることから、誤った使用方法をしないなどの注意が必要です。

事例① 電気ケトルを使用中にコンセントの根元の部分が突然発火し、危うく火事になるところだった。コンセントの外観に特に異常はなかった。



断線してショートし火花が散る様子
(出典:nite再現実験)

事例② 電源タップに、接続可能な最大消費電力を超えた電気製品を接続して使用していたため、コードが異常発熱して出火し、周辺を焼損した。



接続可能な消費電力を超えた不適切な使用の例

配線器具の事故を防ぐポイント

- 電源コードに無理な力を加えない。
- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜く。

! 注意 コードに無理な力が加わることにより、コードの外観に異常がなくても、被覆の内部が断線し出火につながる場合があります。



被覆内部での断線が見られる
被覆内で断線したコードのX線写真
(出典:松山市HP)

- 異常発熱の原因となるため、電源タップなどの接続可能な最大消費電力を確認するとともに、接続可能な消費電力を超えた不適切な使用をしない。



配線器具の事故で確認される危険な予兆の例

確認された異常	異常の原因
電源プラグの接触不良	強い力が加わって電源プラグが変形していたため
プラスチックの焦げるような臭い	電源プラグの変形による接触不良により異常発熱したため
差込口の変色	トラッキング回路が形成され発熱したため

消費生活センター相談コーナーのご案内

相談専用電話 092-781-0999 電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

受付時間 月曜日～金曜日(祝日は除く) 9時から17時
第2・4土曜日 10時から16時(電話相談のみ)

インターネット消費生活相談 [福岡市消費生活](#) [検索](#)

※ 相談は、福岡市内に在住または在勤・在学の個人の消費者の方に限ります。

相談無料
秘密厳守

